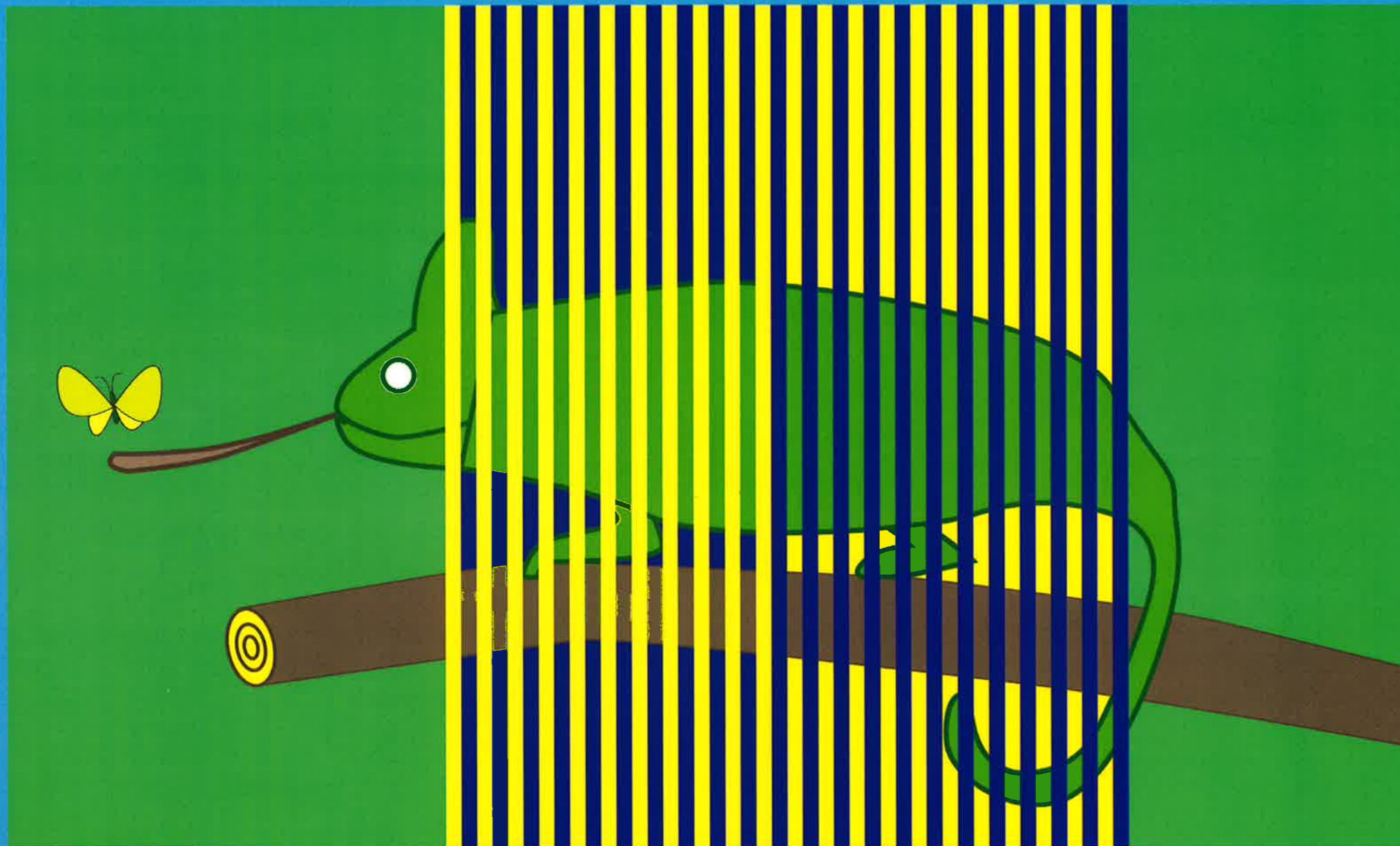


抵抗しても無駄です。
あなたの視覚は計算済み。

東大名誉教授、杉原厚吉・明治大学特任教授が制作した、実際とは違うように見えてしまう錯視作品を展示します。杉原教授は、玉が坂道を上っていくように見えたり、鏡に映すと姿が変わったり、見えるはずのものが消えていたりする錯覚という現象の仕組みを、数学を使って解明しています。錯覚には多様な種類があり、現在も新しい錯覚が次々と発見さ

れているそうです。本当のことがわかっていても、それとは別のものを見えてしまう脳の不条理な振る舞いを体感し、視覚の不思議さと危うさについて学んでみましょう。数学、物理、コンピュータ、建築・土木など理系の方々だけでなく、美術関係者にとっても、目から鱗が落ちる展覧会です。また、3月に八海山麓スキー場で「反重力すべり台」を披露します。



色変身の技 ▶

カメレオンの体は、頭からしっぽまで同じ色ですが、場所によって違う色に見えます。特に、黄色の格子を通して見える部分は黄色がかって見え、青い格子を通して見える部分は青みがかって見えます。カメレオンが乗っている木の枝も同じ色ですが、同じように場所によって違って見えます。このように、格子の色につられて色が違って見える錯視現象は、色の同化と呼ばれています。

錯覚展

不可能立体の不条理世界

2017年

1月7日(土)~

2月28日(火)

杉原教授来館・作品説明会
1月15日(日)13時30分~

◀ 変身するガレージ屋根

鏡に映すとガレージの屋根の形が変わる変身立体。

スペシャル
イベント

八海山麓スキー場に巨大なすべり台が出現！

2017年3月、杉原教授は、地元住民の方々の協力のもと、八海山麓スキー場を舞台に、雪を使って巨大な「反重力すべり台」を作ります。玉をころがすと、重力に逆らって坂を上っていくように見える驚きのすべり台です。ホワイトカーニバルの当日、披露しますので、ご来場をお待ちします。(カーニバルの正式日程については、八海山麓スキー場にお問い合わせください。TEL 025-779-3103)

南魚沼市 池田記念美術館

開館時間：午前9時~午後5時
※入館は閉館の30分前まで

2017年1月、2月の休館日

毎週水曜日(1月11日・18日・25日、2月1日・8日・15日・22日)

展示替え休館日：1月19日(木)

※1月17日(火)、2月28日(火)は最終日につき15時閉館

2017年1月、2月の入館料

1月7日~1月17日：「南魚沼郡市児童生徒美術展」開催期間は全館無料

1月20日以降：大人500円、高校生以下無料

